

ゼロからはじめる Sass

2020年11月29日

合同会社 Studio-INT

前畑 咲奈

目次

1. Sass とは
2. 環境構築
3. Sass の書き方
4. 実際に書いてみよう！
5. おわりに
6. 参考サイト

1. Sass とは

Sass とは「Syntactically Awesome StyleSheet」の略。

CSS のメタ言語で、CSS をさらに拡張してより効率的に書けるようにしたものです。

メリット

- ・作業効率がアップする
 - ①変数で値を使いまわすことができる
 - ②四則演算ができる
 - ③関数を使える
 - ④セレクタやプロパティのネストで記述量が減る
 - ⑤一度定義したスタイルのセットを簡単に呼び出せる

デメリット

- ①コンパイルが必要で扱いづらい
- ②Sass、Ruby (Windows) をインストールしないと使えない
- ③学習コストがかかる
- ④チーム単位で使用しないと意味がない

2. 環境構築

1. Sass、Ruby (Windows) のインストール

Mac 環境に Sass をインストールする | Web 制作者のための Sass の教科書 - 公式サポートサイト
<https://book.scss.jp/code/c2/02.html>

Windows に Sass を導入する手順【インストール】と【コンパイル】 | B-side Journal
<https://bsj-k.com/sass-installation-windows/>

2. コンパイラを用意する

■エディタ

- ・ Visual Studio Code
(拡張機能 : Live Sass Compiler、Watch Sass)
- ・ Dreamweaver

■タスクランナー

- ・ Gulp

コンパイル形式 :

■expanded :

```
ul {  
  display: flex;  
}  
ul li {  
  flex-basis: 20%;  
}
```

■compressed :

```
ul{display:flex}ul  
li{flex-basis:20%}
```

ファイルサイズを減らして
パフォーマンスを
向上させることができる！

3. Sass の書き方

1. 2つの記法

SCSS 記法が一般的

SASS 記法 (拡張子: .sass)

■コンパイル前

```
ul
  display: flex;
  li
    flex-basis: 20%;
```

■コンパイル後

```
ul {
  display: flex;
}
ul li {
  flex-basis: 20%;
}
```

SCSS 記法 (拡張子: .scss)

■コンパイル前

```
ul{
  display: flex;
  li{
    flex-basis: 20%;
  }
}
```

■コンパイル後

```
ul {
  display: flex;
}
ul li {
  flex-basis: 20%;
}
```

4. 実際に書いてみよう！

変数の使用

■Sass

```
$main-color: #214e38;

.notes {
    color: $main-color;
}

.notesBox {
    border: 2px double $main-color;
}
```

■CSS

```
.notes {
    color: #214e38;
}

.notesBox {
    border: 2px double #214e38;
}
```

4. 実際に書いてみよう！

四則演算

■Sass

```
@for $i from 0 through 2 {  
  .mt#{$i * 5} {  
    margin-top:#{ $i * 5}px;  
  }  
}
```

■CSS

```
.mt0 {  
  margin-top: 0px;  
}  
.mt5 {  
  margin-top: 5px;  
}  
.mt10 {  
  margin-top: 10px;  
}
```

4. 実際に書いてみよう！

関数の使用

■Sass

```
$width: 100%;

.item-boxA {
  width: $width / 3;
}
.item-boxB {
  width: round($width / 3);
}
```

■CSS

```
.item-boxA {
  width: 33.3333333333%;
}

.item-boxB {
  width: 33%;
}
```

4. 実際に書いてみよう！

一度定義したスタイルのセットを呼び出す (mixin)

■Sass

```
// mixin を定義
@mixin kadomaru($value) {
  border-radius: $value;
  color: #555555;
}

.box {
  @include kadomaru(3px);
  background-color: #efefef;
}

.item {
  @include kadomaru(20px);
  width: 33%;
}
```

■CSS

```
.box {
  border-radius: 3px;
  color: #555555;
  background-color: #efefef;
}

.item {
  border-radius: 20px;
  color: #555555;
  width: 33%;
}
```

5. おわりに

1. 実際の使用頻度

それほど多くない印象。

ただし、コーディングガイドラインに必須条件とされている案件もありました。

2. まずは CSS の形で書けるように

Sass の習得に時間を取られるようでは本末転倒だと思います。

まずは CSS の形式でコーディングできるようになることが先決。

6. 参考サイト

【CSS】 Sass は絶対使った方がよいよ！使い方入門編 | WEBDESIGNDAY
<https://webdesignday.jp/inspiration/technique/css/5819/>

Web 制作者のための Sass の教科書 - 公式サポートサイト
<https://book.scss.jp/>